

吉野復興大臣の三陸産直市
ぶら下がり会見録

(平成29年11月9日(木) 11:12～11:15 於) JR上野駅)

1. 発言要旨

三陸産直市でこんなに大勢の方々がいらしてくれました。ホヤの新商品も売り出しておりまして、サンマのところは、2階まで津波が被りましたけれども、東北でいち早く復活したところですよという奥様のお話を聞きました。みんなそれぞれ頑張っておりますので、やっぱり都会の方々に食べていただかないと、被災地が幾ら頑張っても、なかなか販売がうまくいきません。どうかこういう形で、消費者の皆様方にPRをして、被災地のものをたくさん食べていただきたいと、こういう気持ちで今日は参りました。

2. 質疑応答

(問) ちなみに今日は何をお買い上げに。

(答) いっぱい買いました。のりとかサンマの佃煮とか、乾燥して旨味を凝縮させたホヤとか、甘いものを買いました。

(問) お酒に合いそうですね。

(答) もうみんなお酒に合うものです。あと、私は時々自炊していますので、洗い物のないように、手巻き寿司なんです。だから、のりが大好きで、のりも買いました。手巻き寿司になると、洗い物が少なくて済むんです。

(問) 東北への玄関口とも呼ばれる上野で開催するということへの期待はいかがですか。

(答) 私も常磐線を利用しており、ずっともう国会議員になって17年たちますけれども、16年はこの上野が終着駅、そして始発駅でした。東京駅よりは、上野駅のところにどういうお店があるかというのがわかっているので、ちょっと久しぶりに来たので、懐かしく思います。やっぱり東北の玄関口は上野駅、特にあの改札口の上にある絵を見ると、あれは昔から変わっていない絵なので、懐かしく思います。やっぱり上野が心の駅ですね。そんな感じです。

(以 上)